

証券コード 7971



株主・投資家のみなさまへ

# 第154期 中間報告書

2017年4月1日~2017年9月30日



### TOP MESSAGE

### 株主・投資家のみなさまへ



平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、このたび第154期中間期(2017年4月1日~2017年9月30日)が終了いたしましたので、当社グループの事業の概況および決算の状況などをご報告申し上げます。

代表取締役社長 水嶋元博

1

### ■ 当期の業績について

当中間期におけるわが国経済は、企業収益や雇用 環境の改善などを背景に緩やかな回復基調で推移し ましたが、海外経済の不確実性や政治情勢の変動に よる影響が懸念されるなど、先行きは依然として不透 明な状況が続いております。インテリア業界では、イ ンバウンド効果によるホテル・宿泊施設関連需要が好 調に推移する中、首都圏を中心とした大型再開発案件 への期待が高まりつつあるものの、内装材新築需要 の総量には力強さが見られず、また、昨年秋以降の原 油・ナフサ価格上昇に伴い春先より主要原材料価格が 高騰するなど、経営環境は厳しいものとなりました。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画 [SHINKA-100]フェーズIの最終年度を迎え、独自性のある製品の発売や、きめ細かな販促活動に注力するとともに、製造現場でのコストダウンや販管費の 縮減に努め、収益性の向上を図ってまいりました。

その結果、当中間期における売上高は42,205百万円(前年同期比1.1%減)、営業利益は1,123百万円(前年同期比4.7%減)、経常利益は1,249百万円(前年同期比3.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は829百万円(前年同期比6.6%増)となりました。

当期の中間配当につきましては、期初予定のとおり1株当たり2円とさせていただきます。また、期末配当につきましても、期初予定のとおり1株当たり8円とし、あわせて年間配当10円を予定しております。

株主・投資家のみなさまにおかれましては、今後と もより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようよろしく お願い申し上げます。







### セグメント別の営業状況

### プロダクト事業

塩ビ床材では、昨年発売のビニル床タイル「ロイヤ ルシリーズ|や防滑性ビニル床シート[NS800]など が市場浸透しました。また、本年5月にリニューアルし たビニル床シート「フロアリューム プレミアNWシ リーズ | が順調に売上を伸ばし、ワックスメンテナンス が長期間不要な床材「NWシリーズ」の市場拡大に寄 与しました。カーペットでは、ホテル需要を中心として ロールカーペットが好調に推移しましたが、オフィス 向けのタイルカーペットは低調な動きとなりました。 壁装材では汎用グレードの「VS」などが引き続き好調 を維持しました。カーテンは「プラスボヌール」などが 堅調に推移しましたが、住宅分野での苦戦が影響し、 前年同期を下回る売上となりました。これらの結果、 プロダクト事業の売上高は25.646百万円(前年同期 比2.1%減)、セグメント利益は1.204百万円(前年同 期比16.5%増)となりました。

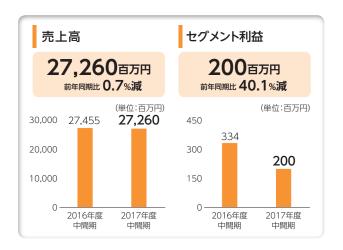


### インテリア卸及び工事事業

インテリア卸及び工事事業では、本年6月発売の住宅向けカーテン「エルーア」を中心に窓回り商品の拡販に努めましたが、非住宅分野における床材などの内装材需要は伸びを欠き、全体では前年同期を下回りました。これらの結果、インテリア卸及び工事事業の売上高は27,260百万円(前年同期比0.7%減)、セグメント利益は200百万円(前年同期比40.1%減)となりました。

※プロダクト事業とは、主に当社及び関係会社が塩ビ床材や カーペットなどのインテリア製品を製造・販売する事業です。

※インテリア卸及び工事事業とは、主に関係会社がインテリア 関連商材の仕入販売及び内装工事を行う事業です。

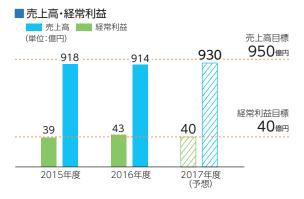


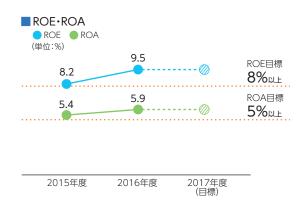
### ■ 中期経営計画「SHINKA-100」 進捗のご報告

### 「フェーズ I: 2015~2017年度 ]

当期(2017年度)は中期経営計画「SHINKA-100」フェーズ I の最終年度となります。

2019年の『創業百年』に向けて事業基盤の強化と成長戦略を推し進めるとともに、「百年」の後のさらなる事業の発展性を追求してまいります。





※ フェーズII(2018~2020年度)の最終年度目標につきましては、事業展開の状況や経営環境等を踏まえ、フェーズ I 期間中に設定いたします。

### 新任監査役のご紹介



### 富田 芳朗 (常勤監査役)

このたび常勤監査役を拝命いたしました富田芳朗でございます。これまでは床材事業の中で商品開発や生産技術に携わってまいりました。これからは監査役として、東リグループがすべてのステークホルダーのみなさまにその企業価値を認めていただけるために健全で持続的な成長を遂げる、その一助となるべく、日々研鑽、努力をしてまいる所存でございます。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

略歴

1980年4月 東洋リノリユーム株式会社((現)東リ株式会社)入社

2004年4月 当社開発部長

2011年4月 当社執行役員 床材生産技術部長 兼 伊丹工場長

2015年4月 当社上席執行役員 床材生産技術部長

2017年6月 当社常勤監査役(現任)

### TOPICS

TOPICS 1



# 世界一の出荷量を誇る 東リタイルカーペット [GA-100]に新シリーズが登場

1982年の発売以来、国内を代表するタイルカーペットとしてさまざまな建築空間でご使用いただいております「GA-100」。現在に至るまでの出荷量は、単一商品としては世界一の約1億7千万㎡に及び、「GA-100」は名実ともにタイルカーペットの代名詞となっています。2015年にはその商品価値と実績が評価され、インテリア内装材として初めて「グッドデザイン・ロングライフデザイン賞」を受賞しました。

そして発売から丸35年を迎えた今年10月、質感の細部までこだわった新シリーズ「GA-100T」を発売いたしました。従来品の新柄・新色を含めた「GA-100シリーズ」全135アイテムという豊富なラインアップは、オフィス市場を中心に世界品質の「快適空間」をさらに拡大してまいります。



上質感を演出する「GA-100T」 ソフトグリッド



2015年に「グッドデザイン・ロングライフデザイン賞」を受賞



ボリューム感のある表情

TOPICS **2** 



東リビニル床材「ロイヤルストーン・モア ルミナス」が、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する2017年度グッドデザイン賞を受賞しました。

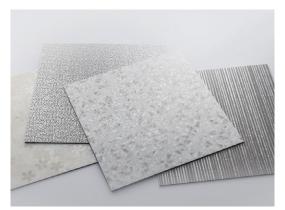
「ロイヤルストーン・モア ルミナス」は「和の美意識×新技術」をコンセプトとし、きらきらと光る反射エンボスで輝きを表現した新しい質感の床材で、2016年の発売以来、国内外でも高いご評価をいただいております。この度の受賞理由については、「3mmの厚みしかないとは思えないほど、パターンに立体感と奥行感があり驚かされた。ビニル床タイル独自の柄づくりを、立体的に思考し、新しい表現手法を創出していることを評価した。」との審査員コメントをいただきました。



反射エンボスによる輝きの変化が魅力

# LUMINOUS

特許出願中



バリエーション

### TOPICS

TOPICS (M)

### LINE株式会社 本社に 東リ製品をご採用いただきました

2017年4月、東京新宿に本社を移転した、コミュニケーションアプリLINEを運営するLINE株式会社のオフィス空間に、当社のビニル床材やタイルカーペットをご採用いただきました。

従業員同士の交流や業務の効率化を目的とした執務空間には、さまざまな場所でコミュニケーションが図れるよう、家やカフェをイメージした内装が施されており、床材には意匠性とメンテナンス性に優れた置敷き床タイル「ルースレイタイルLLフリー50NW-EX」や、カラーバリエーションが豊富なタイルカーペット「GX-200」をお選びいただきました。創造性を豊かにする空間づくりに、当社の豊富な商品ラインアップが彩りを添えています。



イベントホール(タイルカーペット[GX-200])



エントランス



ラウンジ(置敷き床タイル 「ルースレイタイルLLフリー50NW-EX」)

### 創業の地 伊丹市に 「東リ いたみホール」が誕生しました

TOPICS

伊丹市立文化会館は、ネーミングライツ・パートナーの命名権取得に伴い、2017年10月1日より新愛称「東リいたみホール」としてスタートしました。同施設は、阪神淡路大震災から3年後の1998年に地域復興の象徴として建て替えられ、現在では総合芸術の場として音楽から演劇、式典など年間約23万人が利用する、近畿圏でも有数の文化施設です。

当社は1919年に東洋初のリノリユーム製造会社として創業以来、現在でも本社工場として事業を継続している伊丹の地において、これからも地域や文化活動に貢献してまいります。



1F ホワイエ(特注プリントタイルカーペット)



屋上看板



エントランス

### 連結財務諸表·会社情報

### 連結財務諸表

### 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

| 科目          | 第153期<br>(2017年<br>(3月31日現在) | 第154期<br>第2四半期<br>(2017年<br>(9月30日現在) | 増減      |  |
|-------------|------------------------------|---------------------------------------|---------|--|
| 資産の部        |                              |                                       |         |  |
| 流動資産        | 48,059                       | 45,963                                | △ 2,096 |  |
| 固定資産        | 27,438                       | 27,968                                | 530     |  |
| 有形固定資産      | 18,339                       | 18,884                                | 544     |  |
| 無形固定資産      | 728                          | 790                                   | 61      |  |
| 投資その他の資産    | 8,370                        | 8,294                                 | △ 76    |  |
| 資産合計        | 75,498                       | 73,932                                | △ 1,566 |  |
| 負債の部        |                              |                                       |         |  |
| 流動負債        | 29,886                       | 27,416                                | △ 2,470 |  |
| 固定負債        | 12,056                       | 12,443                                | 386     |  |
| 負債合計        | 41,943                       | 39,859                                | △ 2,083 |  |
| 純資産の部       |                              |                                       |         |  |
| 株主資本        | 31,534                       | 31,877                                | 342     |  |
| その他の包括利益累計額 | 1,841                        | 2,039                                 | 197     |  |
| 非支配株主持分     | 178                          | 154                                   | △ 23    |  |
| 純資産合計       | 33,555                       | 34,072                                | 516     |  |
| 負債純資産合計     | 75,498                       | 73,932                                | △ 1,566 |  |
|             |                              |                                       |         |  |

### 四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

| 科目                           | 第153期<br>第2四半期<br>(2016年4月1日~)<br>(2016年9月30日) | 第154期<br>第2四半期<br>(2017年4月1日~)<br>2017年9月30日 | 増減    |
|------------------------------|--|--|-------|
| 売上高                          | 42,663   | 42,205                                       | △ 458 |
| 売上原価                         | 30,425   | 30,131                                       | △ 293 |
| 売上総利益                        | 12,238   | 12,073                                       | △ 164 |
| 販売費及び一般管理費                   | 11,059   | 10,950                                       | △ 109 |
| 営業利益                         | 1,179  | 1,123  | △ 55  |
| 営業外収益                        | 246  | 246  | △ 0   |
| 営業外費用                        | 213  | 120  | △ 93  |
| 経常利益                         | 1,212  | 1,249  | 36    |
| 特別損失                         | 9  | 21   | 11    |
| 税金等調整前四半期純利益                 | 1,202  | 1,227  | 25    |
| 法人税等合計                       | 414  | 421  | 6     |
| 四半期純利益                       | 788  | 806  | 18    |
| 非支配株主に帰属する<br>四半期純利益又は純損失(△) | 9  | △ 22   | △ 32  |
| 親会社株主に帰属する<br>四半期純利益         | 778  | 829  | 51    |

### 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

| 科 目                  | 第153期 第2四半期<br>(2016年4月1日~2016年9月30日) | 第154期 第2四半期<br>(2017年4月1日~2017年9月30日) | 増減    |
|----------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|-------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー     | 2,800                                 | 1,959                                 | △ 841 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー     | △ 1,131                               | △ 792                                 | 339   |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー     | △ 1,070                               | △ 827                                 | 243   |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額     | △ 49                                  | 0                                     | 50    |
| 現金及び現金同等物の増減額        | 549                                   | 341                                   | △ 208 |
| 現金及び現金同等物の期首残高       | 8,955                                 | 10,353                                | 1,397 |
| 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 | _                                     | 100                                   | 100   |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高     | 9,505                                 | 10,795                                | 1,290 |

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 会社情報 (2017年9月30日現在)

### 会社概要

創 立 1919年(大正8年)12月1日

資 本 金 6,855百万円

従業員数 852名

主な事業内容 塩ビタイル、塩ビシート、カーペット、

カーテン、壁装材、接着剤等の製造販売

本 社 兵庫県伊丹市東有岡五丁目125番地

東京本部 東京都港区東新橋二丁目10番4号

工 場 伊丹、厚木

ショールーム 札幌、東京、名古屋、大阪、岡山、高松

営業所札幌、仙台、盛岡、郡山、新潟、長野、東京、大宮、 千葉、水戸、八王子、横浜、名古屋、静岡、金沢、 大阪、京都、神戸、岡山、広島、高松、松山、福岡、 北九州、鹿児島、沖縄

#### 役 員

| 〈取締役・監査役〉 | 代表印常 務取 |   | 締 | 長<br>役<br>役 | 永鈴安 | 嶋木嶋            | 元  | 博潤郎 | * |
|-----------|---------|---|---|-------------|-----|----------------|----|-----|---|
|           | 取       | 締 |   | 役           | 德   | 島              | 裕  | 恭   | * |
|           | 取       | 締 |   | 役           | 天   | 野              | 宏  | 文   | * |
|           | 取       | 締 |   | 役           | 横   | $\blacksquare$ | 絵  | 理   |   |
|           | 取       | 締 |   | 役           | 户   | 﨑              | 恭  | 生   |   |
|           | 常勤      | 監 | 査 | 役           | 笹   | 倉              |    | 保   |   |
|           | 常勤      | 監 | 査 | 役           | 富   | $\blacksquare$ | 芳  | 朗   |   |
|           | 監       | 査 |   | 役           | 堀   | 村              | 不是 | 計雄  |   |
|           | 監       | 査 |   | 役           | 森   | ]]]            |    | 拓   |   |
|           |         |   |   |             |     |                |    |     |   |

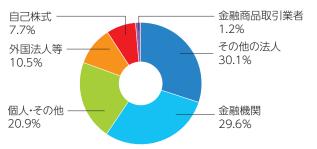
(注) 1.\*印を付した取締役は、執行役員を兼務しております。 2.横田絵理および今崎恭生の両氏は、社外取締役であります。 3.堀村不器雄および森川拓の両氏は、社外監査役であります。

〈執行役員〉執行 役 汀 辺 信 役 員 中野 洋 行 陽 役 員 荒 木 行 役 田渕 俊 Ż 行

### 株式の状況

| 発行可能株式総数1 | 141,603,000株 |
|-----------|--------------|
| 発行済株式の総数  | 66,829,249株  |
| 株主数       | 4,964名       |

#### ○所有者別株式分布状況



### ○大株主

| 9 T TIPE                  |         |         |
|---------------------------|---------|---------|
| 株主名                       | 持株数(千株) | 持株比率(%) |
| 日本生命保険相互会社                | 3,641   | 5.9     |
| 株式会社トクヤマ                  | 2,780   | 4.5     |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) | 2,777   | 4.5     |
| 双日株式会社                    | 2,532   | 4.1     |
| 株式会社三菱東京UFJ銀行             | 1,777   | 2.8     |
| 三信株式会社                    | 1,730   | 2.8     |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)   | 1,643   | 2.6     |
| 東親会持株会                    | 1,587   | 2.5     |
| 帝人株式会社                    | 1,489   | 2.4     |
| 三菱UFJ信託銀行株式会社             | 1,485   | 2.4     |
|                           |         |         |

(注)持株比率は、自己株式(5,139千株)を控除して計算しております。

#### 株主メモ

**決** 算 期 3月31日

定時株主総会6月

基 準 日 定時株主総会 3月31日

期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日

单元株式数100株

株主名簿管理人及び 三菱UFJ信託銀行株式会社

特別口座の口座管理機関 〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

株 主 名 簿 管 理 人 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 事 務 取 扱 場 所 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号

(お問い合せ先) 0120-094-777 (通話料無料)

#### (ご注意)

- 1.株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、 □座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、□座を開設されている証券会社等にお問い合せください。株主名簿管理人(三菱 UFJ信託銀行)ではお取扱いできませんのでご注意ください。
- 2.特別□座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱 UFJ信託銀行が□座管理機関となっておりますので、左記特別□座の □座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合せください。なお、三菱 UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
- 3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

#### ■公告の方法

電子公告の方法により、東リホームページ (http://www.toli.co.jp) に 掲載します。但し、電子公告によることができないやむを得ない事由が 生じた場合は、日本経済新聞に掲載します。

#### 【お知らせ】

株式関係の手続きのご請求は、以下の三菱UFJ信託銀行株式会社のウェブサイトで24時間承っております。

○ホームページアドレス http://www.tr.mufg.jp/daikou/



### 東リ株式会社

http://www.toli.co.jp 当社は、インターネット上にホームページを開設し、会社情報、商品紹介、レポートやニュースをご案内いたしております。

本誌に関する 注意事項 本誌に記載されている当社グループの計画・戦略・見通しのうち、歴史的事実でないものは将来の業績に関する見通しです。これらは、現時点で入手可能な情報に基づいた当社グループの仮定及び判断によるものであり、実際の業績等は、様々な要因により、これらの見通しと異なる可能性があります。





